

授業科目名	【G】 社会科・公民科指導法Ⅰ	区分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2		
科目区分	教科及び教科の指導法に関する科目							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための必修科目(中一種免社会)(高一種免公民)						
施行規則に定める科目区分又は事項等	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)							
サブタイトル	社会科教育・公民科教育入門			担当者	小松 伸之			
授業概要	【概要】	<p>【実務(中学・高等学校教諭)経験を活かした授業】 中学校及び高等学校における教育経験をもとに、学校現場で求められる基礎的な実践的指導力の育成を図る。</p> <p>【概要】 社会科・公民科とはどのような教科なのか、そのねらいと歴史的変遷について学ぶとともに、教職志望者に不可欠な学習指導案の作成方法の基礎を身につける。前半では、概論とともに社会科・公民科教育史を振り返り、時代の移り変わりの中で社会科・公民科に何が期待され、どのような子どもを育成しようとしてきたのかを検討する。後半では、授業の組み立て方や学習指導案の作成方法を学習したうえで、中学校社会科及び高等学校公民科教科書を活用して学習指導案を実際に作成し相互批評を行うことで理解を深める。また、教科内容に関する基礎学力向上のために、随時小テストを実施する。</p>						
	【到達目標】	<p>○社会科・公民科教育史を通じて、社会科・公民科の特質やねらいを理解することができる。</p> <p>○学習指導案の基本的な構成と組み立て方を学び、授業づくりについて基礎的な理解ができる。</p> <p>○中学校社会科・高等学校公民科教科書を活用して、学習指導案を作成することができる。</p>						
履修条件	「教育原理」「教職論」を履修済み、もしくは本年度に履修予定の者。							
アクティブラーニングの方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【○】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との関連性	社会科・公民科指導法Ⅲ(2年後期)、社会科・公民科指導法Ⅱ(3年前期)、社会科・公民科指導法Ⅳ(3年後期)							
教科書	文部科学省『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会編』 文部科学省『高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 公民編』 中学校社会科教科書、高等学校公民科教科書							
参考書	田部俊充・田尻信彦・小松伸之編著『大学生のための中等社会科・地理歴史科・公民科概論』風間書房 日本公民教育学会編『新版 テキストブック公民教育』第一学習社							
評価方法	学習到達度の確認・小テスト(35%)、学習指導案作成・課題(35%)、毎時のワークシート(30%) ※出席は評価の前提条件となる。また、受講者には授業への積極的な参加を求める。							
フィードバック方法	課題やレポートへのコメント、発表へのコメント							
評価基準	授業内容についてよく理解して学習指導案をまとめることができた者には「S」または「A」を与える。内容理解や学習指導案に不十分な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、取り組む姿勢が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。また、6回以上欠席するなど判定不能な者は「F」とする。							

授業科目名	【G】 社会科・公民科指導法 I	区分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2
授業回数	授業内容					
1	学校とは、教師の仕事とは 予習： 教育経験の振り返り 復習： 授業内容についての復習					
2	教科とは、社会科・公民科とは、大学の学びとのつながり 予習： 配布プリントの読解 復習： 授業内容についての復習					
3	社会科・公民科教育史①(社会科前史、初期社会科) 予習： 配布プリントの読解 復習： 社会科・公民科教育史についての復習					
4	社会科・公民科教育史②(問題解決学習と系統学習、「公民的資質」とは) 予習： 配布プリントの読解 復習： 社会科・公民科教育史についての復習					
5	社会科・公民科教育史③(ゆとり教育と脱ゆとり教育における社会科) 予習： ゆとり教育に関する調査 復習： 社会科・公民科教育史についての復習					
6	社会科・公民科教育史④(新学習指導要領における社会科) 予習： 学習指導要領の読解 復習： 学習指導要領の読み込み					
7	授業づくりの基礎①(授業の構成、授業のねらい、生徒理解と授業づくり) 予習： 教育経験の振り返り 復習： 授業づくりについての復習					
8	授業づくりの基礎②(導入の工夫、わかりやすい説明、わかりやすい板書) 予習： 教育経験の振り返り 復習： 授業づくりについての復習					
9	授業づくりの基礎③(教材研究と教材の活用、ICTの活用) 予習： 教材研究の実践 復習： 授業づくりについての復習					
10	授業づくりの基礎④(思考力・判断力・表現力の育成、評価の工夫) 予習： 配布プリントの読解 復習： 授業づくりについての復習					
11	授業づくりの基礎⑤(発展的内容の取り扱い、「主体的・対話的で深い学び」の構築) 予習： 配布プリントの読解 復習： 授業づくりについての復習					
12	学習指導案の作成①(学習指導案の構成を学ぶ) 予習： 学習指導案の読解 復習： 学習指導案の構成についての復習					
13	学習指導案の作成②(学習指導案を読み込む) 予習： 学習指導案の読解 復習： 学習指導案の作成方法についての復習					
14	学習指導案の作成③(学習指導案の相互批評) 予習： 学習指導案の読解 復習： 学習指導案の加筆・修正					
15	学習到達度の確認、総括 予習： 授業内容についての総復習 復習： 理解が不十分な点についての復習					
その他	授業ごとの予習・復習時間は、各120分程度を目安とする。					